

令和7年度事業報告及び決算報告

令和7年度事業報告書

自然資源保全協会(GGT)は、設立以来、環境及び自然資源の保全とその持続可能な利用を推進するという協会の目的を達成するため、さまざまな活動を実施してきた。

特に、一般への普及活動、各種実態調査、内外を問わず志を同じくするNGOとの連携活動は重要な事業であると位置づけて積極的に取り組んでいるところである。

また、関係する国際会議としては、ワシントン条約(CITES)第20回締約国会議(CoP20)に参加した。

I. 組織状況(会員)

種別		令和6年度末	増	減	令和7年度末
正会員	法人	32	2		34
	個人	57	3	3	57
	小計	89	5	3	91
賛助会員	特別	1		1	0
	法人	4		1	3
	個人	28		1	27
	小計	33		3	30
計		122	5	6	121

II. 広報普及活動

(1) 講演会・会議等の開催

CITESにおける議論について発信するため、7月22日に気仙沼市、9月26日に那覇市、1月13～14日に一色町及び浜松市を往訪して、サメやナマコ、ウナギに関する説明会を開催した。

また、11月1日、2日に宮城県石巻市で開催された全国鯨フォーラム2025に参加し、鯨や捕鯨に関する情勢について発信した。

(2) 会報等の発行

会報としてのニュースレターを7月24日、10月30日、1月19日に発行した。

(3) パンフレット、資料等の作成配布

参加した説明会等の場を利用して、これまでに作成した資料やパンフレット・ポスター等を配布した。

これまでの出版物やパンフレット等は、当協会のウェブサイト (<https://www.ggt.or.jp/>) 上で公開し、会員をはじめ広く利用できるようにしている。

Ⅲ . 資源情報調査活動

(1) 情報の収集

日常的に海外の環境団体等の情報を収集し、関係者に提供した。

特に、水産庁補助事業において海外コンサルタント2者とコンサルタント契約を締結し、また、別途会員団体等が契約するコンサルタントからも、海外漁場に関係する各国、国際機関の情報や海外の環境保護団体の動向、IUU漁業への対応、漁業補助金の議論等の情報収集につとめ、日々関係先に提供した。収集した情報は1年間で255件にのぼった。

(2) 調査事業等の実施

- ① 水産庁からの委託事業として、前年度に引き続き「豊かな漁場環境推進事業のうち国際的な海洋生態系保全対応のための持続的利用確保調査」を受託し、以下の活動を実施した。
 - ・ 海洋保護区等に関する調査・分析として、国内外における取組について情報収集・分析を行った。
 - ・ ニホンウナギの保存に関する関係国会議に参画した。
 - ・ CITES CoP20 に出席し、水生生物に関する議論等についての情報を収集した。
- ② 宝石珊瑚保護育成協議会からの委託事業として、CITES/CoP20 へ向けた海外情報を収集するとともに、我が国の宝石サンゴ増殖活動や資源調査への取り組みについて情報発信した。
- ③ 令和7年度補正予算で水産庁から委託事業として、「ウナギ安定供給緊急総合対策事業のうち国際的な海洋生態系保全対応のための持続的利用確保調査」(総額800万円)を受託したが、令和9年3月12日までの繰越事業となったため、人件費の一部を除いて大半の予算を8年度に繰り越して実施することとなった。

Ⅳ . 国際会議等への参加および海外交流活動

(1) 国際会議等への参加

ウナギに関する第4回科学者会合: 令和7年6月

ウナギの国際的資源保護・管理に係る第18回非公式協議: 令和7年6月

CITES 第 20 回締約国会議:令和7年 11～12 月

(2) 海外NGO等との協力

海外のNGOとの関係強化を図り連携を進めていくために、スイスの IWMC、ベルギーの EBCD、その他米国等の持続可能な利用を支持する海外NGO、コンサルタントと協力して、環境問題に関する国際的な動向について連携して情報収集活動を行った。

さらに、カンボジア・ラオスを往訪の上、IWC や CITES における両国政府の対応方針等について意見交換を行った。

貸借対照表

(令和8年3月31日 現在)

一般社団法人 自然資源保全協会
(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	54,400,028	45,979,624	8,420,404
未収金	5,062,915	13,867,879	▲ 8,804,964
流動資産・合計	59,462,943	59,847,503	▲ 384,560
2. 固定資産			
(1) 基本資産	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他の固定資産			
什器備品	5	2,208	▲ 2,203
敷 金	1,851,232	1,851,232	0
その他の固定資産・合計	1,851,237	1,853,440	▲ 2,203
固定資産・合計	1,851,237	1,853,440	▲ 2,203
資 産 ・ 合 計	61,314,180	61,700,943	▲ 386,763
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	337,456	339,998	▲ 2,542
未払消費税等	755,100	724,800	30,300
預り金	0	141,756	▲ 141,756
流動負債・合計	1,092,556	1,206,554	▲ 113,998
2. 固定負債			
退職金給付引当金	17,083,100	19,883,100	▲ 2,800,000
固定負債・合計	17,083,100	19,883,100	▲ 2,800,000
負 債 ・ 合 計	18,175,656	21,089,654	▲ 2,913,998
III. 正味財産の部			
1. 指定・正味財産	0	0	0
(うち、基本財産、特定資産への充当額)			
2. 一般・正味財産	43,138,524	40,611,289	2,527,235
(うち、基本財産、特定資産への充当額)			
正味財産・合計	43,138,524	40,611,289	2,527,235
負債 及び 正味財産・合計	61,314,180	61,700,943	▲ 386,763

正味財産 増減計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

一般社団法人 自然資源保全協会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産 増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①会費 収入	8,674,000	17,490,000	▲ 8,816,000
(一般会費)	(8,480,000)	(7,690,000)	(790,000)
法人会費	《 7,680,000 》	《 6,930,000 》	《 750,000 》
個人会費	《 800,000 》	《 760,000 》	《 40,000 》
(賛助会費)	(194,000)	(9,800,000)	(▲ 9,606,000)
賛助特別会費	《 0 》	《 9,500,000 》	《 ▲ 9,500,000 》
賛助法人会費	《 150,000 》	《 250,000 》	《 ▲ 100,000 》
賛助個人会費	《 44,000 》	《 50,000 》	《 ▲ 6,000 》
②事業 収入	34,663,673	20,402,000	14,261,673
海洋生態系保全持続的利用確保調査事業	(15,964,915)	(15,902,000)	(62,915)
宝珊瑚ワットン条約対策事業	(4,000,000)	(4,000,000)	(0)
水産資源持続的利用広報事業	(10,000,000)	(0)	(10,000,000)
IWMC(国際野生生物管理連盟)情報調査事業	(500,000)	(500,000)	(0)
ワギワットン条約対策事業	(4,198,758)	(0)	(4,198,758)
③補助金等 収入	10,000,000	19,965,879	▲ 9,965,879
国際漁業戦略的連携促進事業	(10,000,000)	(19,965,879)	(▲ 9,965,879)
④雑収入等 収入	78,176	24,800	53,376
受取利息	(78,176)	(24,800)	(53,376)
経常収益・計	53,415,849	57,882,679	▲ 4,466,830
(2) 経常費用			
(事業費 支出)	44,159,883	41,478,630	2,681,253
①役員報酬	(4,433,903)	(2,854,054)	(1,579,849)
②職員給与	(9,805,103)	(7,385,656)	(2,419,447)
③退職給付費用	(0)	(762,771)	(▲ 762,771)
④法定福利費	(1,491,775)	(947,175)	(544,600)
⑤旅費交通費	(3,284,774)	(2,163,950)	(1,120,824)
⑥会 議 費	(18,405)	(0)	(18,405)
⑦印刷製本費	(1,438,289)	(548,694)	(889,595)
⑧通信運搬費	(222,560)	(108,135)	(114,425)
⑨賃 借 料	(2,008,763)	(0)	(2,008,763)
⑩租税公課	(1,526,138)	(1,221,844)	(304,294)
⑪調 査 費	(19,930,173)	(25,486,351)	(▲ 5,556,178)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(管理費 支出)	6,728,731	13,845,178	▲ 7,116,447
①役員報酬	(366,097)	(745,946)	(▲ 379,849)
②職員給与	(478,897)	(3,341,594)	(▲ 2,862,697)
③退職給付費用	(0)	(1,085,729)	(▲ 1,085,729)
④法定福利費	(1,001,385)	(1,352,495)	(▲ 351,110)
⑤福利厚生費	(215,988)	(220,531)	(▲ 4,543)
⑥広報活動費	(0)	(11,000)	(▲ 11,000)
⑦会 議 費	(13,368)	(16,838)	(▲ 3,470)
⑧旅費交通費	(266,180)	(845,558)	(▲ 579,378)
⑨通信運搬費	(144,270)	(155,125)	(▲ 10,855)
⑩消耗品費	(250,947)	(60,183)	(190,764)
⑪水道光熱費	(163,733)	(179,998)	(▲ 16,265)
⑫新聞図書費	(149,040)	(139,968)	(9,072)
⑬諸 会 費	(676,700)	(626,480)	(50,220)
⑭支払手数料	(622,200)	(597,575)	(24,625)
⑮事務所費	(2,045,315)	(3,836,784)	(▲ 1,791,469)
⑯租税公課	(156,562)	(534,056)	(▲ 377,494)
⑰減価償却費	(2,203)	(2,199)	(4)
⑱雑 費	(175,846)	(93,119)	(82,727)
経常費用・計	50,888,614	55,323,808	▲ 4,435,194
当期経常・増減額	2,527,235	2,558,871	▲ 31,636
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
退職給付引当金	(0)	(0)	(0)
当期経常外・増減額	0	0	0
当期一般正味財産・増減額	2,527,235	2,558,871	▲ 31,636
┌ 一般正味財産・期首残高	40,611,289	38,052,418	2,558,871
└ 一般正味財産・期末残高	43,138,524	40,611,289	2,527,235
II. 指定正味財産 増減の部			
当期指定正味財産・増減額	0	0	0
┌ 指定正味財産・期首残高			
└ 指定正味財産・期末残高			
III. 正味財産・期末残高	43,138,524	40,611,289	2,527,235